

平成 31 年度人間総合科学研究科
スポーツ健康システム・マネジメント専攻
専門科目試験問題

自分が「志望したコース」における A 群、B 群の中からいずれか 1 つの群を選び、その問いにある 2 つの課題について、それぞれ解答しなさい。

(コースの名称)

[スポーツプロモーションコース]

- A 群 スポーツプロモーション領域
- B 群 スポーツマネジメント領域

[ヘルスプロモーションコース]

- A 群 ヘルスプロモーション領域
- B 群 ストレスマネジメント領域

注 1) 「志望したコース」とは、出願書類に自分が志望して記入したコース名を指します。コース内においては、A 群、B 群どちらを選択しても構いません。

注 2) 解答は、問いのそれぞれの 1 課題に対して答案用紙 1 枚を用いて答えること。なお、裏面への記入および 1 課題に対して 2 枚以上の使用は認められません。

注 3) 各答案用紙には、志望研究科名、専攻名、受験番号を指定欄に記入するとともに、最初の行に領域名及び課題番号を必ず明記してください。

注 4) 試験終了後、問題用紙、答案用紙、下書き用紙のすべてを回収します。

[スポーツプロモーションコース]

A群(スポーツプロモーション領域)

問い: 次の2つの課題のそれぞれについて解答しなさい。

課題(1) 「体育(教育)」としてスポーツを学習することが、生涯スポーツの実践につながらない理由について3つ取り上げて論じなさい。

課題(2) 1984年、1993年、2011年に日本のスポーツ界に影響を及ぼすことがありました。それぞれの年に起きたことを説明し、そのなかから一つとりあげ、現在の日本のスポーツ界にどのように影響を与えているかについて論じなさい。

B群(スポーツマネジメント領域)

問い: 次の2つの課題のそれぞれについて解答しなさい。

課題(1) スポーツにおける早期専門化の必要性和、懸念される悪影響について身体面および精神面から論じなさい。

課題(2) 大学スポーツのステークホルダーを4つあげ、大学スポーツが今後、目指す方向や果たすべき役割、および必要な連携について論じなさい。

[ヘルスプロモーションコース]

A群(ヘルスプロモーション領域)

問い: 次の2つの課題のそれぞれについて解答しなさい。

課題(1) ソーシャルキャピタルの意味を記した上で、これが健康に及ぼす影響を論じなさい。

課題(2) 下の図の左上から右下に横断している自動車専用道路(最も太い道路)より上部と下部の町を比較して、どちらがより健康的な街づくりであるかを選び、その理由を論じなさい。

著作権法により公開しておりません。

B群(ストレスマネジメント領域)

問い: 次の2つの課題のそれぞれについて解答しなさい。

課題(1) ストレス反応について、心理面、身体面、行動面から具体例を挙げて説明し、心理面のストレス反応に有効なストレスコーピングについて論じなさい。

課題(2) 中年期の身体活動に期待される効果について、心理面、身体面、認知面、社会面から具体的に論じなさい。